

2018年2月21日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報・CSR セクション**Xodus 社株式の Subsea7 社への譲渡について**

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市 代表取締役社長:山東 理二)は、本日、当社の連結子会社である Xodus Group Holding Limited(以下、Xodus 社)の株式 60%を、SUBSEA 7 International Holdings (UK) Limited 社(以下、Subsea7 社)が保有することについて Subsea7 社との間で基本合意しましたので、次のとおりお知らせいたします。これに伴い、Xodus 社は当社の連結子会社に該当しなくなり、持分法適用会社となりますので、併せてお知らせいたします。

当社と Subsea7 社は昨年来オフショア・アップストリーム分野における協業を検討してまいりました。オフショア分野に豊富な工事実績を持つ Subsea7 社の知見を Xodus 社のコンサルティング協業に活かして、同社の業容拡大を図り、企業価値の向上を目指すため、今般 Xodus 社の発行済株式の 60%を Subsea7 社が保有する Joint Venture とすることで合意致しました。当社は 40%を継続保有致します。

Xodus 社は、引き続き Independent Consultancy Company として既存顧客へのサービス提供を継続して参ります。オンショア業務に強みを持つ当社に加えてオフショア分野大手の Subsea7 社を株主に迎える事で顧客へ提供可能なサービス分野を拡大し、更なる受注拡大に努めて参ります。

Subsea7 社としては、Xodus 社に参画する事で、油田・ガス田の開発や洋上再生可能エネルギー分野にかかわる、初期段階からの顧客アプローチを一層強化することが可能となります。この初期段階からのアプローチを通じて、顧客により経済的なプランや新技術など総合的なソリューションの提供が可能となります。

当社としてはかねてより開発初期段階から顧客へアプローチする事が重要と考え Xodus 社の株式を保有しておりましたが、今後とも Xodus 社を活用してアップストリーム～ダウンストリーム・オフショア～オンショア区別のない Total Optimization を提案出来る体制を整えて参ります。

また、両社による Xodus 社株式の共同保有を通じて、当社と Subsea7 社の協業関係を更に強化して参ります。

以上

この件に関するお問い合わせ先 : IR・広報・CSR セクション 塚本 朋之 SL/ 横田 令子
電話: 045-225-7734 FAX: 045-225-4962
URL: <https://www.chiyodacorp.com/jp/contact/index/php>